

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	20074
事業名	札幌国際プラザ運営補助金					
評価担当課	所属名	総)国際部 交流課				
	課長名	細川 秀樹	担当者名	沢田 直人	電話番号	011-211-2032
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	戦略ビジョン	<input type="radio"/> 対象	<input checked="" type="radio"/> 対象外	
事業の性質	<input checked="" type="radio"/> 経常経費	<input type="radio"/> 臨時的経費				
	<input type="radio"/> 内部管理	<input type="radio"/> 法定経費	<input type="radio"/> 指定管理			
事業内容	実施形態	<input type="radio"/> 直営	<input type="radio"/> 一部委託	<input type="radio"/> 全部委託	<input checked="" type="radio"/> 補助助成	<input type="radio"/> その他
	目的	短期	札幌国際プラザが国際交流関係事業を継続して実施できるよう団体運営を支援するため。			
		長期	札幌市の国際化を広く推進するため。			
	取組内容	地域経済の活性化及び国際相互理解の増進に資する事業を幅広く実施している(公財)札幌国際プラザの管理運営費に対する補助金を支出する。				
	実施結果	札幌国際プラザの管理運営に対する補助金として、147,643千円を支出した。				
事業実施における工夫点	札幌市と国際プラザで毎月、定例の会議を開催し、事業の実施状況等の確認を行った。					
対象者	プラザ及びプラザ実施事業対象者の外国籍市民を含む市民	開始	0 年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	札幌市補助金等の事務取扱に関する規程					
他都市の状況	他の政令指定都市においても、国際交流事業を実施している地域国際化協会への補助を行っている。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	159,665	158,275	147,643	157,997
うち特定財源	0	0	0	0
人工	0.1	0.1	0.1	0.1
人件費	720	720	720	720
計(事業費+人件費)	160,385	158,995	148,363	158,717
事業費の内訳	令和3年度決算	補助対象事業費147,643千円		
	令和4年度予算	補助対象事業費157,997千円		

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	市民交流・国際理解事業の実施回数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	47	50	46		
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	市民交流・国際理解事業への参加者数			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	3085	3100	2564		
成果指標2	指標名	外国語ボランティア登録者数			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	16	290	287		
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	B	令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受け、活動を中止せざるを得ない事業があった。一方で、令和元年11月に設置したさっぽろ外国人相談窓口の相談件数は昨年度よりさらに増加し、市民ニーズの高まりが見られる。また、都市間交流・相互理解促進事業等において昨年度のノウハウを活かしたオンラインによる事業実施を行うなど、これらの取組は札幌市の国際交流の推進や多文化共生の実現に寄与したと判断できる。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	充当できる自主財源を充ててもなお必要となる経費を補助金として支出している。また、他都市においても、地方公共団体から地域国際化協会に対して補助金を支出している。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	札幌国際プラザが実施する国際交流や国際協力の推進、多文化共生の推進、国際的な人材の育成などの事業は、本市の国際化に向けた施策とも関係したものであり、今後も国際プラザと連携した事業の実施が必要である。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	補助金を支出することで、令和3年度においても国際プラザは安定した運営が行われ、外国人市民等に対する適切な支援等を行うことができた。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	①新型コロナウイルス感染症拡大下において中止せざるを得なかった対面による交流事業の実施など、市民の国際理解が深まる事業の展開について、時勢にあわせて検討する必要がある。 ②国際プラザが実施している事業について、戦略的な広報プロモーションを実施するなど、より広く市民へ伝達する手法を検討する必要がある。				
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	令和2年度に引き続き、令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、対面での交流等が難しい状況であったが、補助金の支出により、令和2年度についても、姉妹都市等との国際交流や、多文化共生の推進に係る事業が多く実施された。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 札幌市の国際化推進のため、交流事業や国際理解に係る事業を数多く実施している札幌国際プラザの管理運営費に対する補助金を引き続き支出する。			
	予算	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 札幌国際プラザの事業規模に適した補助金額とすることが必要である。		見直し効果額	0